

## 地域防災シンポジウム2017

# 「熊本地震を踏まえた地域防災対策の実践」開催報告

平成28年（2016年）熊本地震においては、大学等の研究成果を地域の特性にあわせて防災対策や防災教育の実践につなげることが、地域の防災力の向上や発災後の復旧・復興に重要な役割を果たしていくものと再認識されています。

このような状況のもと平成29年1月20日（金）に、平成28年（2016年）熊本地震に対する科学技術関連の取り組みに関する報告と、これらの成果を踏まえた今後の地域防災対策をテーマとした「地域防災シンポジウム2017」を、文部科学省と共催で開催しました。

大寒で雪もちらつく中、全国から約120名の方々にご参加いただきました。ありがとうございました。

本シンポジウムは、まず文部科学省の白間竜一郎大臣官房審議官（研究開発局担当）、防災科研の林春男理事長の開会あいさつから始まり、次の3部構成で行いました。

第1部の「平成28年熊本地震に対する科学技術関連の取り組みに関する報告」では、東京大学地震研究所の酒井慎一准教授をはじめ、防災科研の各研究員から報告がありました。

次に、第2部の「地域防災対策支援研究プロジェクト研究成果報告」では、平成25年度から実施している「地域防災対策支援研究プロジェクト」（文部科学省事業）として、地域の防災力の向上のために、全国の大学等における理学・工学・社会科学分野の防災研究の成果を一元的にまとめるデータベースの構築と、全国11地域を対象に地域特性やニーズを踏まえて産学官の体制で取り組まれている防災対策に関する研究成果の報告がありました。

最後に、第3部の「熊本地震を踏まえた地域防災対策の実践」では、防災科研が取り組んでいる「地域防災実践ネット」に参加している地域防災の実践団体の方々をお招きし、研究成果の「実践可能性」「実践のために必要な工夫」「地域防災の取り組みに役に立つ情報ツールのあり方」をテーマに、専門家と実践団体の方々によるパネルディスカッションを行いました。

なお、「地域防災実践ネット」の公式サイト（<http://ecom-plat.jp/e-bosai>）にて、本シンポジウムの内容詳細、資料、動画を順次公開しますので、ぜひご覧ください。



左：文部科学省大臣官房審議官 白間 竜一郎氏  
右：防災科学技術研究所理事長 林 春男



部門長 上石 勲



主任研究員 酒井 直樹



主幹研究員 花島 誠人



主幹研究員 郝 憲生

## 行事開催報告

### 土砂災害予測に関する研究集会—熊本地震とその周辺—開催報告

昨年度に引き続き、平成28年12月8日、9日に防災科研和達記念ホールにて土砂災害予測に関する研究集会を開催しました。多くの研究者・技術者・ステークホルダーの意見交換をする場を設けることが研究集会の主な目的です。

元国交省で現在北海道大学の小山内信智特任教授による「大規模地震時に発生する土砂災害」という特別講演、および5つのセッションに分かれた29件の発表がありました。また、「大地震後の自治体および研究者の対応」というテーマのパネルディスカッションを行い、熊本地震の関係者だけでなく、過去に大地震とそれ

に伴う土砂災害への対応や復旧・復興を経験された新潟県、長野県、宮城県の自治体関係者などにより、地震後に経年的に変化する様々な課題について、議論をしていただきました。

国や大学の研究者とともに、民間（コンサルタント会社など）の実務者も多数参加され、合計140名の方にご参加いただきました。各発表者の講演要旨やパネルディスカッションの発言記録などを今年度中にとりまとめて、昨年と同様、本研究所の「研究資料」として発刊する予定で、現在準備を進めています。



研究集会の様子（講演風景）



研究集会の様子（パネルディスカッション）

## 行事開催報告

### 気象災害軽減コンソーシアム設立総会及び記念シンポジウム開催

2017年1月23日ビジョンセンター東京（中央区八重洲）Vision Hallにて「気象災害軽減コンソーシアム設立総会及び記念シンポジウム」を開催し、多様な業界から204名の方にご参加いただきました。

第1部の設立総会では、気象災害軽減コンソーシアムの達成目標や今後のスケジュールについて説明しました。第2部の記念シンポジウムでは、日本情報経済社会推進協会 坂下常務理事、NHKアイテック 樋口副主管、東京大学

森川教授、NTTドコモ 谷部長にご講演いただいた後、「①市民、②地域・交通物流、③産業界のニーズを直接聞いて解決策を考える」という趣旨のもと、3つのグループに分かれてワークショップを実施しました。いくつかのニーズの紹介を受けて、技術やアイディアを持った参加者と解決策を討論しました。皆様より多くの期待の声を頂き、今後コンソーシアムに設置するワーキンググループなどの活動につながる充実したシンポジウムとなりました。



第1部 設立総会の様子



第2部 ワークショップの様子



## 第12回成果発表会を開催

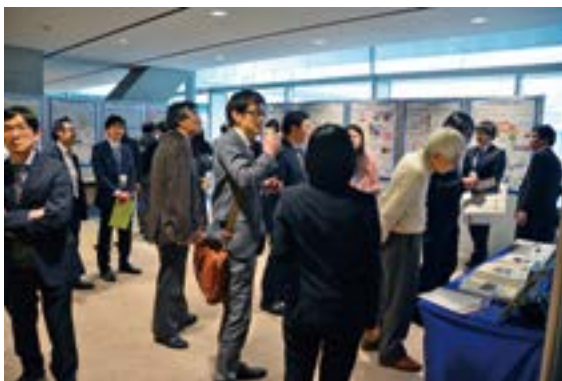
平成29年2月14日(火)、東京国際フォーラムB5ホールにて第12回成果発表会を開催し、関係省庁、民間企業、一般の方々など367名ものご参加をいただきました。

また、成果発表会には、泉田裕彦前新潟県知事、文部科学省研究開発局 田中局長らに列席いただきました。

今回の成果発表会の講演では、第4期で新たに設置された6つの基盤的研究センターから、今期の計画や得られた成果などについてご紹介しました。

講演前半では、「海陸を統合した地震津波火山観測網」「火山災害の軽減を目指して 一火山研究推進センターの取り組み」「イノベーションを実現するエコシステムの創出を目指して」「新技術の社会実装を支援する先端的研究施設活用センターの役割と活動」の4講演を行いました。

講演の間に行ったポスター発表は、総数87枚の発表があり、特に本年度発生した熊本地震に関する取り組みについては、多くの注目がありました。



ポスター会場の様子

講演後半では、「2016年熊本地震におけるリアルタイム被害推定」「総合的な防災研究成果・災害情報発信基盤を目指して」の2講演を行った後、新潟大学危機管理本部 危機管理室 田村圭子教授による特別講演「熊本地震における生活再建支援連携体の活動 ～NIEDとの共働で目指したもの～」が行われました。

泉田裕彦前新潟県知事より質問をいただくなど、各講演共に盛況に行われました。

なお、講演・ポスター概要集は、webページよりご覧いただくことが出来ます。

<http://www.bosai.go.jp/study/publish/>



開会挨拶 林理事長



特別講演 新潟大学田村教授



質問される泉田前新潟県知事

編集・発行



国立研究開発法人 防災科学技術研究所

〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1 企画部広報課

TEL.029-863-7768 FAX.029-863-7699

URL : <http://www.bosai.go.jp> e-mail : [k-news@bosai.go.jp](mailto:k-news@bosai.go.jp)

発行日

2017年3月31日発行 ※防災科研ニュースはWebでもご覧いただけます。